

日本教育保健学会年報第9号

巻頭言

- ・大学改革問題と日本教育保健研究会
瀧澤利行(茨城大学教育学部)

第I部 論文

- ・大学生の朝食摂取率低下予測要因
七木田文彦(東京大学大学院教育学研究科)
- ・健康診断視力と板書視力の関係性についての検討
伊藤寛生(宮城教育大学)・数見隆生(宮城教育大学)

第II部 報告

- ・「教育保健」概念の意味・理解に関する検討～「教育保健」研究を進展させるためのプロジェクト最終報告～
数見隆生(宮城教育大学)・高橋裕子(愛知教育大学)
- ・「ケア」の発想からの教育保健(学)への接近
三浦正行(立命館大学)
- ・小倉学氏の「教育保健」に関する主張
友定保博(山口大学教育学部)

第III部 資料

- 教職教養としての学校保健のあり方を考えるー「学校保健」必修化論と教職教養としての「教育保健」の可能性を探るー
確かな学力向上のための2002アピール「学びのすすめ」について
和田雅史(国際基督教大学高等学校)
- 課題討論 「健康教育のねらい、あり方、場の多様性とそのなかで出てきている課題の検討
和唐正勝(宇都宮大学教育学部)